

地方教育行政の組織及び運営に関する  
法律第26条第1項の規定に基づく

# 教育に関する事務の管理及び執行の状況の 点検及び評価

(令和6年度対象)

令和7年11月  
流山市教育委員会

## —目 次—

1. 流山市教育委員会教育に関する事務の管理及び執行の 状況の点検及び評価について . . . . .	1
2. 流山市教育委員会教育に関する事務の管理及び執行の 状況の点検及び評価の実施 . . . . .	2
(1) 点検・評価の対象	
(2) 点検・評価の方法	
3. 流山市一般会計歳出決算と流山市教育委員会歳出決算	3
4. 点検・評価結果	
I 子ども・子育て	
I－1 学童クラブの充実 . . . . .	4
I－2 青少年の健全育成の促進 . . . . .	5
II 学校教育	
II－1 確かな学力の育成 . . . . .	6
II－2 教育環境の整備 . . . . .	8
II－3 児童・生徒の安全確保と健康増進 . . . . .	1 3
II－4 特別支援教育の充実 . . . . .	1 4
II－5 つながりのある教育 . . . . .	1 5
III 生涯学習	
III－1 多様な生涯学習機会の充実 . . . . .	1 6
III－2 生涯学習の環境整備 . . . . .	1 7
IV 文化芸術・歴史	
IV－1 市民主体の文化芸術活動の促進 . . . . .	2 0
IV－2 優れた文化芸術に親しめる機会の充実 . . . . .	2 1
IV－3 歴史的文化的遺産の保存・活用 . . . . .	2 2
V スポーツ	
V－1 スポーツ活動の促進 . . . . .	2 3
V－2 スポーツ環境の整備 . . . . .	2 4
5. 学識経験者の意見 . . . . .	2 5

## 1. 流山市教育委員会教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

点検・評価は、教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することにより、教育行政の推進に資するとともに市民の皆様への説明責任を果たしていくことを目的としたものです。

点検・評価の具体的な方法については、全国の各教育委員会が実情を踏まえて判断することとされており、流山市教育委員会では、流山市教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価実施要綱（平成24年流山市教育委員会告示第15号。以下「要綱」という。）を定めて点検・評価を実施しているところです。

また、流山市教育委員会では、国や県の教育振興基本計画をもとに、流山市の総合計画にのっとり「流山市教育振興基本計画」を策定するとともに、本市教育行政における年度ごとの教育施策を定めた「流山市の教育施策」を毎年度策定し、教育行政の一層の充実・推進に努めています。

この点検・評価の報告書は、「流山市の教育施策」に掲げる各施策の分野ごとの重点事業等の執行状況について、教育に関する学識経験を有する方々の知見を活用し、その取組状況を検証し、成果と課題について点検・評価を行い、その結果を報告するものです。

### ○流山市教育振興基本計画の基本理念

#### <学校教育>【学びに向かう力と自立するこどもを育む】

流山市の学校教育においては、「自立」するこどもの育成を目指し、児童生徒一人一人が主体的に学び、経験や体験を通して自ら問題を解決できる力を育む教育活動を実践します。また、個人と社会のウェルビーイング、持続可能な社会の創り手の育成、共生社会の実現に向け、地域や家庭等と連携・協働した教育を推進します。

#### <生涯学習>【豊かな人生と文化芸術を創造するまちづくり】

生涯学習においては、豊かな人生につながる生涯学習の推進と文化芸術の醸成・歴史の継承、スポーツの振興を目指して、市民の学習要求に応える機会と場を提供していきます。そして、地域の環境づくりとともに、文化芸術・歴史・スポーツに親しむ機会の創出のために、事業を推進します。

## 2. 流山市教育委員会教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行うことが義務付けられており、その際、教育に関し学識経験を有する方の知見の活用を図ることとされています。

流山市教育委員会においてもこの規定にもとづいて点検・評価を行い、報告書をまとめるとともに公表するものです。

### ○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### （1）点検・評価の対象

点検・評価の対象は、要綱第2条において「毎年度策定する教育施策に基づく主要施策に関する事務のうち、教育行政の推進上重要な課題に係るものその他点検及び評価を行うことが必要と認める事務として委員会が選定したもの」と規定していることから、令和6年度の「流山市の教育施策」に掲げる各施策の分野ごとの重点事業を点検・評価の対象とします。

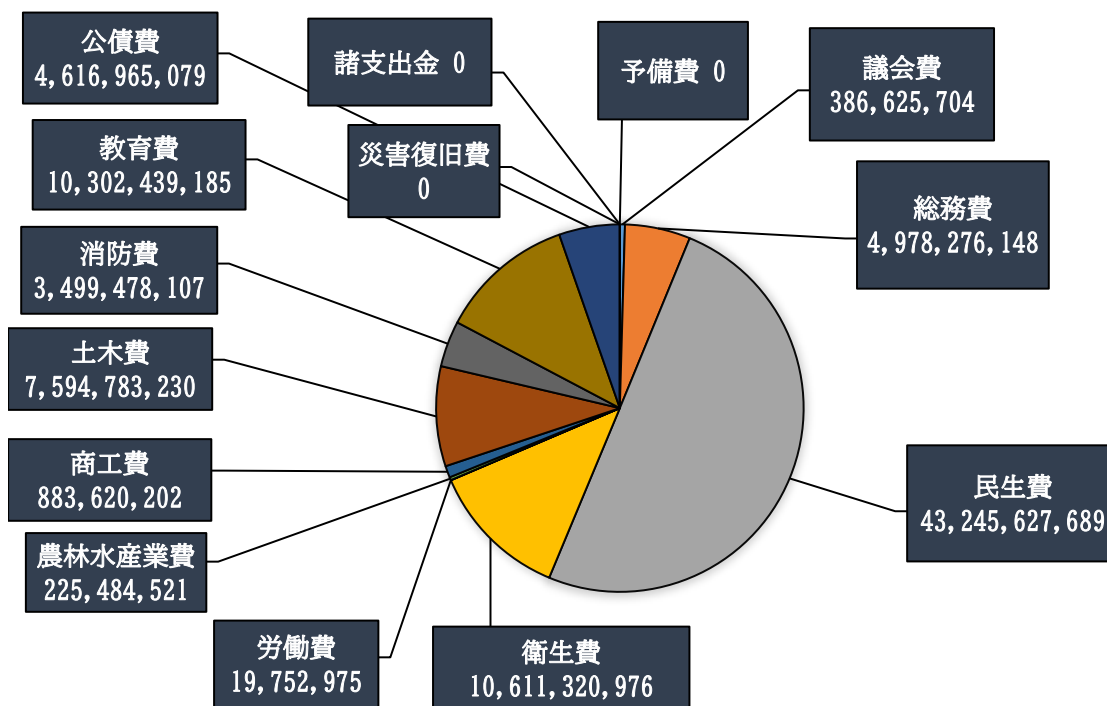
### （2）点検・評価の方法

点検・評価に当たっては、現状や背景を踏まえ、施策・事業の目標に対する実績を明らかにします。また、法に基づき、点検・評価の客観性を確保するため、学識経験を有する外部の方から御意見をいただき、これらをもとに、結果を取りまとめて議会に提出するとともに、公開します。

### 3. 流山市一般会計歳出決算と教育委員会歳出決算

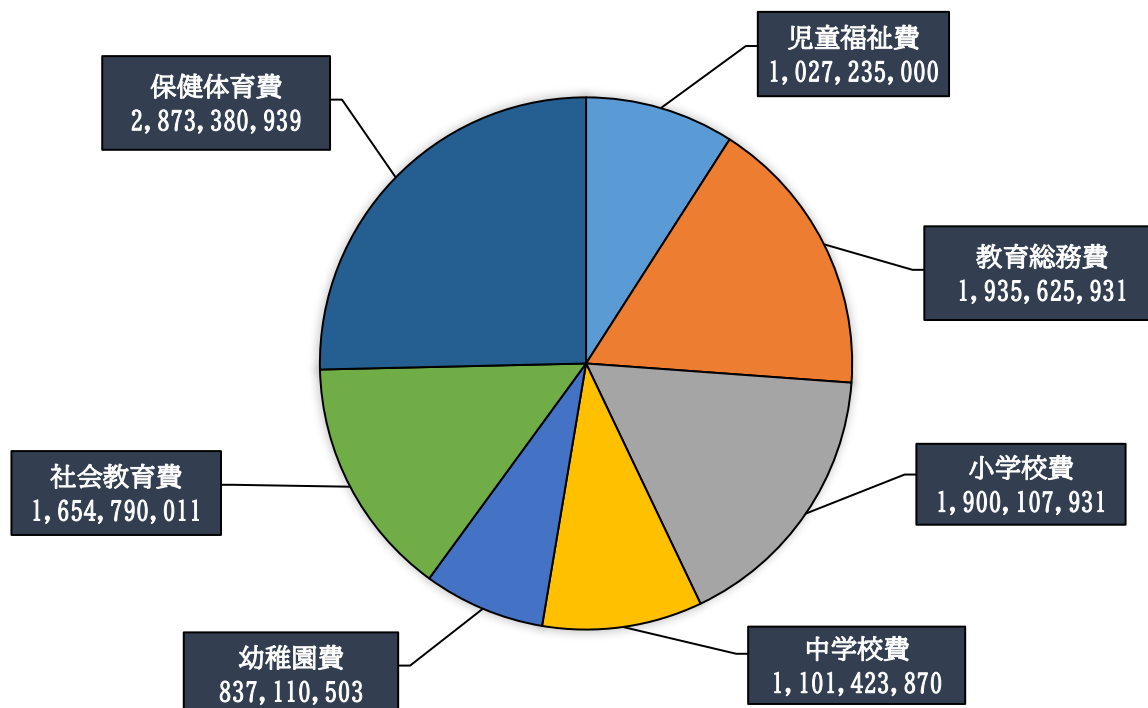
単位：円

#### 令和6年度流山市一般会計歳出決算額



合計：86,364,373,816円

#### 教育委員会歳出決算額



合計：11,329,674,185円

※児童福祉費は民生費のうち学童保育に要する経費を記載

# 4. 点検・評価結果

## I 子ども・子育て

### I-1 学童クラブの充実

学童保育運営事業	就労等の理由により、放課後家庭内で保育の困難な小学校児童を対象に、放課後の遊びや生活の場を提供し、健全育成を図ります。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
教育総務課	214, 609		207, 391		17, 227	269, 219	162, 641 106, 578
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
研修開催件数 (件)	2	2	2	放課後児童支援員へ処遇改善のために支払った額 (千円)		57, 469	67, 720 82, 121
				学童クラブの延べ利用人数 (人)		39, 025	44, 569 49, 026
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 支援員や補助員に対する研修や処遇改善を通して、学童クラブ運営の質の向上に取り組みました。				・現状 学童クラブの利用者は増加傾向にあり、利用者のニーズも多様化しています。			
・評価 1～2年目の支援員等を対象とした初任者研修と、配慮を要する児童への関わり方についての研修を実施し、支援員等のスキルアップを図りました。				・課題 ニーズの多様化に応えるため、更なる研修の必要があります。また、利用者数の増加に対応するため、支援員等を安定的に確保する必要があります。継続的な処遇改善を実施する必要があります。			
・課題に対する改善点 研修内容について、事前に法人から要望を聞いたことで効果的な研修を行うことができました。また、支援員等の安定的な確保に資するため、継続して処遇改善を行いました。				・取組 引き続き、支援員等に対する必要な研修の実施と、処遇改善を通して、学童クラブ運営の質の向上に取り組みます。			

### I-1 学童クラブの充実

学童クラブ施設整備事業	児童数の増加に対応するため、おおぐろの森小学校区学童クラブの増設工事を行います。また、学童クラブを安心・安全に運営するための施設整備を進めます。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
教育総務課	30, 403		30, 349		6, 597	187, 942	148, 866 39, 076
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
学童クラブの整備後の定員数 (人)	3, 748	3, 748	3, 748	待機児童数(3月末)(人)		-	- -
学童クラブの整備後の施設数 (施設)	39	39	39				
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 荒天時に水がたまりやすい箇所があることから、東小学校区学童クラブにおいて排水施設整備工事を実施しました。				・現状 おおぐろの森小学校区において、児童が増加していることから、学童クラブ増設工事が必要な状態です。			
・評価 運営上、支障をきたしていた排水問題が解消できました。				・課題 学童クラブの運営に支障がないように、おおぐろの森小学校区学童クラブ増設工事を行う必要があります。			
・課題に対する改善点 学童クラブの運営に支障がないように、関係機関と調整をとり、東小学校区学童クラブにおける排水施設の整備工事を予定どおり実施することができました。				・取組 令和9年度の供用開始に向け、おおぐろの森小学校区学童クラブ増設工事を実施します。			

# I 子ども・子育て

## I-2 青少年の健全育成の促進

青少年相談事業	青少年やその保護者が一人で悩むことがないよう、青少年専門相談員による電話及び相談室での相談を充実します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源
文化芸術・生涯学習課	6,546		6,532		0	7,393	0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績
相談件数(件)	61	80	-				
令和6年度の実績と評価・改善点				令和7年度の実績・課題・取組み			
<b>・取組</b> スキットメールの活用やポスターを作成し、相談室の周知に努めました。また、県や関連機関が開催する研修会へ積極的に参加し、青少年専門相談員の相談力の向上に努めました。				<b>・現状</b> 平日、月曜日から金曜日の午前9時30分から午後4時30分まで相談室を開設し、これに加え6回平日の時間外に特別相談窓口を開設しています。また、スキットメールの活用により、相談件数が増加傾向にあります。			
<b>・評価</b> スキットメールを活用し小・中学校の保護者に直接情報提供を行った結果、相談件数が前年度よりも増加しました。				<b>・課題</b> より多くの市民に利用していただけるよう、引き続き相談しやすい雰囲気づくりと周知の必要があります。また、相談内容に応じて、適切な相談窓口への案内ができるよう、関係機関との連携を強化する必要があります。			
<b>・課題に対する改善点</b> より多くの市民に利用していただけるよう、相談しやすい雰囲気づくりと周知を行いました。また、相談内容に応じた窓口を適切に案内できるよう、青少年専門相談員の相談力を向上させました。				<b>・取組</b> 引き続き、学校や他機関との連携を図ることで、きめ細やかな対応に努めます。また、広報ながれやま、市ホームページに加え、相談室だよりなどを積極的に活用し、通常の相談や特別相談窓口の周知に努めます。			

## Ⅱ 学校教育

### Ⅱ－１ 確かな学力の育成

小学校教育指導運営事業	児童の読書活動推進のため、学校図書館の充実に努めます。また、学校図書館を運営していくために必要な専門性や技術を備えた学校図書館司書を配置します。探究的な学習を進めるため、タブレット端末から閲覧可能なインターネット百科事典を導入します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
指導課	33,662		33,048		6,597	38,513	0 38,513
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
学校図書館司書配置数(1人あたり担当校数)(校)	1.5	1.3	1.2	小学校図書貸出冊数(R7.3月)(冊)		320,000	475,051 498,803
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
<b>・取組</b> 図書の充実や学校図書館司書の研修等の充実を図ることで、学校図書館の活用率や貸出冊数のさらなる増加を目指しました。				<b>・現状</b> 図書館司書の増員や、学校図書館の環境整備を進めることにより、充実した学校図書館教育を目指しています。			
<b>・評価</b> インターネット百科事典の活用事例研修を各校のICT教育推進リーダーに実施した結果活用が向上しました。また、R1グランプリ等の実施により、1人当たりの貸出冊数が増加しました。				<b>・課題</b> さらなる読書推進や探究的な学習の実現を目指し、図書の充実、学校図書館司書の増員を図る必要があります。			
<b>・課題に対する改善点</b> 貸出冊数を増加させるため、さらなる読書推進や探究的な学習の実現を目指し、図書の充実を図りました。				<b>・取組</b> 学校図書館の充実や学校図書館司書の研修等の充実を図ることで、学校図書館の活用率や貸出冊数のさらなる増加を目指します。			

### Ⅱ－１ 確かな学力の育成

中学校教育指導運営事業	生徒の読書活動推進のため、学校図書館の充実に努めます。また、学校図書館を運営していくために必要な専門性や技術を備えた学校図書館司書を配置します。探求的な学習を進めるため、タブレット端末から閲覧可能なインターネット百科事典を導入します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
指導課	19,977		19,273		6,597	21,204	0 21,204
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
学校図書館司書配置数(1人あたり担当校数)(校)	1.5	1.5	1.4	中学校図書貸出冊数(R7.3月)(冊)		35,000	39,363 40,543
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
<b>・取組</b> 図書の充実や学校図書館司書の研修等の充実を図ることで、学校図書館の活用率や貸出冊数のさらなる増加を目指しました。				<b>・現状</b> 学校図書館司書増員等、より充実した学校図書館教育を目指しています。			
<b>・評価</b> 前年度比で貸出冊数を増加させることができました。未読者も一定数いるため、学校図書館の活用促進を進めました。				<b>・課題</b> 未読者への対応や学校図書館の環境充実を図る必要があります。			
<b>・課題に対する改善点</b> 貸出冊数を増加させるため、読書推進や探究的な学習の実現を目指し、図書の充実、学校図書館司書の増員を図りました。				<b>・取組</b> 学校図書館環境の充実や学校図書館司書の研修等の充実を図ることで、学校図書館の活用率向上、未読者の減少を目指します。			



## Ⅱ 学校教育

### Ⅱ－１ 確かな学力の育成

学校水泳指導等支援事業	児童の体育の授業における水泳指導について、業務委託することによりプール施設、指導業務、移動手段を確保し、円滑な水泳指導に資することを目的として実施します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
指導課	47,123		47,115		6,597	53,895	0 53,895
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
民間委託実施校数(校)	7	13	13	一人当たりの実施回数(回)		3	3 3
令和6年度 of 取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
<b>・取組</b> 天候に左右されず実施でき、インストラクターの専門的な指導を受けられるという民間委託のメリットを活用し、こどもたちの充実した学習につなげていきました。				<b>・現状</b> 当事業は4年目となり軌道に乗ってきたため、こどもたちも教職員も移動や授業においてスムーズに実施できています。			
<b>・評価</b> 民間事業所のインストラクターからの専門的な指導を受けられたことによって、泳力技術の向上につながりました。				<b>・課題</b> 一つの民間事業所に複数校を委託する場合もあるため、期間の観点から学校の要望に応えることが難しい状況にあります。			
<b>・課題に対する改善点</b> 各学校からより近い委託業者を開拓するなどして、移動時間の短縮に努めました。				<b>・取組</b> 新たな民間事業所を開拓することも検討し、学校のニーズに合った事業を実施していきます。			

## Ⅱ 学校教育

### Ⅱ－２ 教育環境の整備

ICT学習空間整備事業		児童生徒の情報活用能力の育成を図るために、GIGAスクール構想に伴うタブレット端末、校内ネットワーク環境及びその他ICT機器を整備します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源	R7一般財源
指導課	409,710		479,121		6,597	378,076	0	378,076
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績	R7目標
市内児童・生徒用のコンピュータ数(台)	18,471	19,185	19,820	教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数(人/台)(人)		1	1	1
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み				
<b>・取組</b> ICT教育推進リーダー研修会を年度内に3回実施しました。また、通常のICT支援員に加え、課題解決までの時間短縮を狙い、オンラインのICT支援員を配置しました。ICT環境整備として、電子黒板を八木中学校、西初石中学校に整備し、活用研修を実施しました。				<b>・現状</b> 若年層の教職員や他市からの異動者が増えています。各校のICT教育推進リーダーの育成は引き続き必要です。				
<b>・評価</b> 各校の効果的なICT活用実践例を研修会で共有し、各校で広げるだけでなく、講師を招聘し、専門的な活用法の理解を深めました。オンラインのICT支援員の配置により、相談がしやすい環境を構築しました。電子黒板を設置した学校は、学習指導等の活用が進みました。				<b>・課題</b> プログラミング教育や校務支援アプリといった本市のICT教育の実情や活用方法について理解を深める必要があります。				
<b>・課題に対する改善点</b> ICT機器を活用するだけでなく、効果的な活用方法やICT教育の目的に目を向け、理解を深めました。				<b>・取組</b> プログラミングや校務支援アプリ等のニーズに合ったICT研修を夏休み中に企画しています。令和7年度もICT教育推進リーダー研修会の実施を予定しています。				

### Ⅱ－２ 教育環境の整備

小学校設備改修事業		小学校施設において、経年による設備の損耗箇所を改修し、教育環境の向上を図ります。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源	R7一般財源
学校施設課	28,371		34,513		10,556	3,866	3,866	0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績	R7目標
設備点検による不具合数(件)	-	5	4	改修工事による是正率(%)		-	100	100
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み				
・取組				・現状				
発注者、施工者及び学校と協議の上、改修工事を進めました。				西深井小学校消火ポンプ、長崎小学校揚水ポンプ及び避難器具に不具合が生じています。				
・評価				・課題				
各工事において、夏休み中に工事を終わらせ、9月より供用開始することができました。				西深井小学校消火ポンプ、長崎小学校揚水ポンプ及び避難器具の不具合箇所について早急に対応する必要があります。				
・課題に対する改善点				・取組				
学校運営に支障がないよう、調整を行いながら改修工事を行いました。				国庫補助を活用し、令和7年度予算を一部令和6年度に前倒しして実施することにより、早期に不具合を解消します。				

Ⅱ 学校教育

Ⅱ－２ 教育環境の整備							
中学校設備改修事業		中学校施設において、経年による設備の損耗箇所を改修し、教育環境の向上を図ります。					
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
学校施設課	59,890		59,582		7,257	4,015	4,015 0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
設備点検による不具合件数(件)	-	5	3	改修工事による是正率(%)		-	100 100
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 発注者、施工者及び学校と協議の上、改修工事を進めました。				・現状 東深井中学校の受水槽や給水系統に不具合が生じています。			
・評価 夏休み、冬休みに工事を集中させ、学校運営を止めることなく工事を完了させました。				・課題 東深井中学校の受水槽や給水系統の不具合箇所について早急に対応する必要があります。			
・課題に対する改善点 学校運営に支障がないよう、調整を行いながら改修工事を行いました。				・取組 国庫補助を活用し、令和7年度予算を一部令和6年度に前倒して実施することにより、早期に不具合を解消します。			
Ⅱ－２ 教育環境の整備							
小学校校舎等改修事業		小学校施設において、経年による建物の損耗により、機能低下が発生している箇所を改修し、教育環境の向上を図ります。					
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
学校施設課	14,515		218,705		15,174	0	0 0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
ロッカー改修を要する教室数(室)	304	267	228	ロッカー改修教室数(室)		42	37 39
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 複数年事業ではありますが、早期完了を目指して学校との調整を進めました。				・現状 教室ロッカーの改修は、児童不在の夏休み期間中に実施することから、実施教室数に限度があります。			
・評価 ロッカーの工事において、夏休み中に工事を終わらせ、9月より共用開始することができました。				・課題 改修を要するロッカーの全てを早期に完了させる必要があります。			
・課題に対する改善点 改修を要するロッカーの全てを、優先順位の高いものから改修を行いました。				・取組 複数年事業ではありますが、早期完了を目指して学校との調整を進めます。			
Ⅱ－２ 教育環境の整備							
中学校校舎等改修事業		中学校施設において、経年による建物の損耗により、機能低下が発生している箇所を改修し、教育環境の向上を図ります。					
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
学校施設課	0		93,918		1,980	6,108	6,108 0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
ロッカー改修を要する教室数(室)	-	-	123	ロッカー改修教室数(室)		-	- 18
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 国庫補助を活用し、西初石中学校の外壁及び屋上防水機能の劣化について早急に改修を図りました。				・現状 教室ロッカーの改修は、生徒不在の夏休み期間中に実施することから、実施教室数に限度があります。			
・評価 安全を優先し工程管理を行い、工事を遅滞なく完了させました。				・課題 改修を要するロッカー全てを早期に完了させる必要があります。			
・課題に対する改善点 早急に設計・発注を行い、外壁及び屋上防水改修工事を行いました。				・取組 複数年事業ではありますが、早期完了を目指して学校との調整を進めます。			

## Ⅱ 学校教育

### Ⅱ－２ 教育環境の整備

給食室等改修事業	学校給食施設において、経年による建物及び設備の損耗、機能低下が発生している箇所を改修し、調理環境の向上を図ります。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源
学校施設課	0		54,733		5,938	3,707	3,707
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績
設備点検による不具合件数(件)	-	1	1	改修工事による是正率(%)		-	100
屋上・外壁改修を要する学校数	-	4	-	屋上・外壁改修工事の進捗率(%)		-	100
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 発注者、施工者及び学校と協議の上、改修工事を進めました。なお、令和6年度実施予定事業の全予算を令和5年度に前倒し工事を進めました。				・現状 向小金小学校グリストラップに不具合が生じています。			
・評価 屋上防水、外壁改修工事を遅滞なく完了させました。				・課題 向小金小学校グリストラップの不具合箇所について早急に対応する必要があります。			
・課題に対する改善点 食品へ雨水が混入する危険や、漏電による機器故障などの恐れがあるため、対策を行いながら改修工事を行いました。				・取組 発注者、施工者及び学校と協議の上、改修工事を進めます。			

### Ⅱ－２ 教育環境の整備

おおぐろの森小学校校舎増築事業	児童数の増加傾向にある「おおぐろの森小学校」について、令和9年度から増築棟の供用開始を目指します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源
学校施設課	47,740		18,940		6,597	190,388	190,388
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績
				設計業務の進捗率(%)		-	60
				工事の進捗率(%)		-	10
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 諸条件を整理し、増築校舎の設計を進めました。				・現状 順調に進捗しています。			
・評価 滞りなく設計を進めました。				・課題 児童の安全を確保しながら、滞りなく工事を進める必要があります。			
・課題に対する改善点 増築校舎の規模や構造などを検討し、設計を進めました。				・取組 関係者間で密に調整を行い、安全を確保しながら円滑な事業進捗に努めます。			

### Ⅱ－２ 教育環境の整備

南流山第二小学校改修事業	南流山地区の児童数増加に対応するため、南流山中学校を小学校仕様へと改修して、令和6年4月から南流山第二小学校として開校しましたが、体育館のみ、中学生の活動に配慮して令和6年の夏休み期間中に改修するものです。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源
学校施設課	0		28,930		1,809	0	0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績
				設計業務の進捗率(%)		-	-
				改修工事の進捗率(%)		90	100
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 体育館の改修を行いました。				・現状 令和6年度で事業は終了しました。			
・評価 夏休みを中心に工事を行い、学校と調整しながら滞りなく工事を完了させることができました。				・課題 令和6年度で事業は終了しました。			
・課題に対する改善点 バスケットゴールやステージ舞台機構の改修工事を行いました。				・取組 令和6年度で事業は終了しました。			

## Ⅱ 学校教育

### Ⅱ－２ 教育環境の整備

担任サポート教員配置事業	学級編制において、国の学級編制標準を適用する学級に対し、担任業務をサポートする教員を配置します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
学校教育課	30,577		21,581		1,980	0	0 0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
担任サポート教員配置数(人)	9	7	-				
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 児童生徒数推計及び想定値から各学校の1学級あたりの児童・生徒数を見定め、適正な人員配置に努めました。				・現状 令和6年度で事業は終了しました。			
・評価 適正な人員配置を行うことができたことにより、児童・生徒の教育活動を十分に支援することができました。				・課題 令和6年度で事業は終了しました。			
・課題に対する改善点 令和7年度から、国の学級基準の35人学級を実施するために、児童生徒数推計値の学級数に対応する適切な人員配置を行いました。				・取組 令和6年度で事業は終了しました。			

### Ⅱ－２ 教育環境の整備

常盤松中学校校舎増築事業	生徒数の増加傾向にある「常盤松中学校」について、令和8年度から増築棟の供用開始を目指します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
学校施設課	170,403		64,558		12,438	25,740	25,740 0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
				設計業務の進捗率(%)		-	100 -
				工事の進捗率(%)		-	10 100
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 増築工事の基本設計及び実施設計を行いました。グラウンド面積を確保するため、プールの解体を行いました。				・現状 順調に進捗しています。			
・評価 滞りなく、設計業務及びプール解体を完了させることができました。				・課題 生徒の安全を確保しながら、工事を滞りなく進める必要があります。			
・課題に対する改善点 増築校舎の規模や構造、仕様などを検討しました。				・取組 関係者間で密に調整を行い、安全を確保しながら円滑な事業進捗に努めます。増築棟については、賃貸借契約を締結します。			

### Ⅱ－２ 教育環境の整備

小学校校舎等リニューアル事業	老朽化の進んだ小学校をリニューアルすることで、建て替えることなく供用を継続するものです。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
学校施設課	0		346,129		13,194	42,878	42,878 0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
				江戸川台小学校リニューアル事業の進捗率(%)		2	32 64
				東小学校リニューアル事業の進捗率(%)		-	- 2
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 管理・普通教室棟及び特別教室棟の改修が完了しました。(江戸川台小学校)				・現状 順調に進捗しています。(江戸川台小学校)			
・評価 夏休みを中心に工事を行い、学校と調整しながら滞りなく予定範囲の工事を完了させることができました。(江戸川台小学校)				・課題 児童の安全を確保しながら、滞りなく工事を進捗させる必要があります。(江戸川台小学校)			
・課題に対する改善点 児童・教職員の安全を優先して工事を行いました。				・取組 関係者間で密に調整を行い、安全を確保しながら円滑な事業進捗に努めます。(江戸川台小学校)リニューアル設計に着手します。(東小学校)			



Ⅱ 学校教育

Ⅱ－２ 教育環境の整備								
小学校施設管理業務委託事業		小学校における学校施設管理業務を業務委託し、実施することで安定的な人員及び質の確保と直接任用に係る人件費及び事務量の軽減を図ります。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源	R7一般財源
学校教育課	4, 046		3, 339		660	12, 768	0	12, 768
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績	R7目標
学校用務員派遣（学校数）	-	2	6	学校用務員派遣（用務員人工数）		-	2	6
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み				
・取組 安定的な人員及び質の確保と直接任用に係る人件費及び事務量の軽減を図り、さらなる教育環境の充実に向けた検討を進めました。				・現状 令和6年度の導入実績をもとに、令和7年度からは新たに小学校4校を委託導入するなど事業拡充を図り、さらなる教育環境の充実や教職員の働き方改革向上に努めています。				
・評価 学校施設管理業務について、安定的な人員を確保するとともに、用務業務の質的向上を図ることで、教育環境のさらなる充実や教職員の働き方改革の一助になりました。				・課題 令和7年度は既存学校への導入初年度に当たることから、学校への委託導入の効果検証を十分検証しつつ、学校からの意見等も伺いながら、今後の事業拡充に向けて、さらなる検討を進めます。				
・課題に対する改善点 学校への委託導入の効果について検証を行うとともに、委託先の人員確保が可能かどうかなどを含め、他学校への拡充を検討しました。				・取組 学校への委託導入の効果評価や、委託先の人員確保が可能かどうかなどを確認しながらさらなる委託へ切り替えなどを含め、引き続き学校の意見も伺いながら検討を前に進めます。				
Ⅱ－２ 教育環境の整備								
中学校施設管理業務委託事業		中学校における学校施設管理業務を業務委託し、実施することで安定的な人員及び質の確保と直接任用に係る人件費及び事務量の軽減を図ります。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源	R7一般財源
学校教育課	6, 068		3, 488		660	8, 512	0	8, 512
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績	R7目標
学校用務員派遣（学校数）	-	1	3	学校用務員派遣（用務員人工数）		-	2	4
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み				
・取組 安定的な人員及び質の確保と直接任用に係る人件費及び事務量の軽減を図り、さらなる教育環境の充実に向けた検討を進めました。				・現状 令和6年度の導入実績をもとに、令和7年度からは新たに中学校2校を委託導入するなど事業拡充を図り、さらなる教育環境の充実や教職員の働き方改革向上に努めています。				
・評価 学校施設管理業務について、安定的な人員を確保するとともに、用務業務の質的向上を図ることで、教育環境のさらなる充実や教職員の働き方改革の一助になりました。				・課題 令和7年度は既存学校への導入初年度に当たることから、学校への委託導入の効果を十分検証しつつ、学校からの意見も伺いながら、今後の事業拡充に向けて、さらなる検討を進めます。				
・課題に対する改善点 学校への委託導入の効果について検証を行うとともに、委託先の人員確保が可能かどうかなどを含め、他学校への拡充を検討しました。				・取組 学校への委託導入の効果評価や、委託先の人員確保が可能かどうかなどを確認しながらさらなる委託へ切り替えなどを含め、引き続き学校の意見も伺いながら検討を前に進めます。				
Ⅱ－２ 教育環境の整備								
不登校児童生徒支援事業		バーチャル空間や公的施設等を居場所とした不登校児童生徒への支援を実施します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源	R7一般財源
指導課	0		4, 631		6, 597	5, 786	1, 928	3, 858
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績	R7目標
長期欠席児童生徒率（市内小中学校）	5. 27	4. 19	-	フレンドステーション利用者数（定期的な利用者数）		45	39	-
不登校児童生徒率（市内小中学校）	2. 53	2. 21	-	教育相談件数（保護者、児童生徒の総計）		2, 249	2, 317	-
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み				
・取組 令和6年度は新たな取り組みとしてオンラインの教育支援センターを立ち上げました。また、校内教育支援センターを八木北小学校に設置し、児童生徒の新たな居場所づくりに努めました。また、教育支援センターの機能を強化できるよう、有識者や民間支援団体、公民館等公的機関の人を交えて協議会を行いました。				・現状 令和6年度については不登校児童生徒数の減少傾向がみられたものの、引き続き不登校児童生徒の居場所を拡充していく必要があります。				
・評価 教育支援センターや校内教育支援センターの機能を充実させ、こどもの居場所づくりに努めました。令和6年度は前年度よりも不登校児童生徒率が減少しました。				・課題 不登校児童生徒の居場所として、様々な選択肢を提示できるよう、教育支援センターのさらなる充実や、民間支援団体との連携を図る必要があります。				
・課題に対する改善点 昨年度からの改善点として不登校児童生徒に対しオンラインフレンドという新しい居場所づくりに努めました。また、専門機関につながっていない児童生徒の実態を把握し、支援につなげていくための手立ての検証をしました。				・取組 教育支援センターや校内教育支援センターの機能を充実させていきます。児童生徒が学校以外の居場所を見つけるきっかけとなるよう、バーチャル空間による不登校児童生徒への支援をさらに充実させていきます。				

## Ⅱ 学校教育

### Ⅱ－３ 児童・生徒の安全確保と健康増進

小中学生専用なやみホットライン相談事業		いじめや学校生活で悩む児童生徒からの相談に、専門相談員が電話やメールで対応し、いじめの早期発見・早期解決を図ります。また、中学生には「いじめ報告・相談アプリSTANDBY」を活用し、相談環境の充実に努めます。							
担当課		R6当初予算		R6決算	R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源	R7一般財源	
指導課		7,211		6,500	3,959	8,244	0	8,244	
主な活動指標		R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績	R7目標
「小中学生専用なやみホットライン」の相談数(件)		15	37	-	小学校「いじめアンケート」調査の結果(解消件数÷認知件数)(%)		89.76	91.19	100.00
「いじめ報告・相談アプリ」の相談数(件)		62	65	-	中学校「いじめアンケート」調査の結果(解消件数÷認知件数)(%)		92.38	88.10	100.00
令和6年度の取組みと評価・改善点					令和7年度の現状・課題・取組み				
・取組 小中学生専用なやみホットライン周知のため、連絡先が記載されたカードを市内全小中学生に配付するとともに、中学生には相談アプリを提供し、複数の相談先・相談方法を確保することで悩みや困りごとを抱える児童生徒の早期発見と早期対応に努めました。					・現状 生涯学習センター内に常駐する相談員が相談を受ける小中学生専用なやみホットラインを設置するとともに、中学生には匿名での相談が可能なアプリを提供しています。いじめの相談だけでなく、こどもたちが抱える多様な悩みや想いを受け止め、必要な支援に繋がるよう対応しています。				
・評価 対応した相談の中には「誰にも相談できない」「誰に相談したらいいかわからない」といった児童生徒や匿名での相談を希望するケースもあったことから、こうしたニーズも含め、悩みや困りごとを抱える児童生徒の相談に幅広く対応することができました。					・課題 児童生徒が抱える不安や悩み、困りごとは多様化しており、こうした児童生徒の早期発見・早期対応に向け、悩みを持った児童生徒が迷わず相談できる環境を整えるとともに、適切な支援に繋がるよう関係部局・関係機関との連携を一層強化していく必要があります。				
・課題に対する改善点 児童生徒が迷わず、安心して相談できるよう、相談窓口の周知に努めるとともに、相談を受けた際には、思い切って相談してきた児童生徒が、自身の想いを吐き出せるよう、まずは傾聴に努めるとともに、相談内容に応じて、適切な支援に繋げるよう努めました。					・取組 令和7年度も引き続き、ポスターやリーフレット等を作成しこどもたちへの周知に努め、幅広く相談を受け止めるとともに、教育委員会内の各専門職の知見を活かしながらこどもたちが抱える悩みや困りごとの解決に向け支援していきます。				

### Ⅱ－３ 児童・生徒の安全確保と健康増進

いじめ等防止対策推進事業		いじめ、不登校、児童虐待など児童生徒が置かれた環境への働き掛けや関係機関等とのネットワークの構築、連携・調整を行うスクールソーシャルワーカーを配置します。また、いじめや不登校などの予防と対策のためにWEBQU（学級集団アセスメント）検査を実施します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源	R7一般財源
指導課	32,773		25,578		9,236	35,498	0	35,498
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績	R7目標
小学校いじめ認知件数（件）	4,427	4,381	-	小学校「いじめアンケート」調査の結果（解消件数÷認知件数）（％）		89.76	91.19	100.00
中学校いじめ認知件数（件）	407	353	-	中学校「いじめアンケート」調査の結果（解消件数÷認知件数）（％）		92.38	88.10	100.00
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み				
・取組 いじめアンケートを行うほか、一人一台端末を活用した心の天気やWEBQU等を通じて児童生徒の状況把握に努めました。また、スクールロイヤー、生徒指導アドバイザー、スクールソーシャルワーカーといった専門性の高い人材を配置し、関係機関と連携しながら、多様な課題を抱える児童生徒の支援体制構築に努めました。				・現状 いじめの認知件数は減少傾向にありますが、重大事態に至る件数は依然横ばいで推移しています。児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、いじめ等の事案に対して、学校現場において適切な対応を徹底し、早期発見・早期対応に努めるとともに、未然防止に取り組んでいく必要があります。				
・評価 スクールロイヤー等による教職員研修を通じて、学校現場において、いじめ等の事案を早期に発見し、適切に対応できる体制の推進を図るとともに、事案を認知した場合には、被害児童生徒及びその保護者に寄り添った対応を心掛け、安心して学校生活を送ることができる環境の確保に努めました。				・課題 いじめの未然防止、早期発見・早期解決していくためには、学校現場における適切な対応を徹底するとともに、児童生徒のいじめの問題への理解を深めていく必要があります。また、いじめ等の事案の背景として、多様な要因が存在することも想定されるため、様々な専門職や関係機関と連携した対応が求められます。				
・課題に対する改善点 いじめ防止相談対策室にスクールロイヤー、生徒指導アドバイザー、スクールソーシャルワーカーといった専門職を配置し、児童生徒、保護者、学校への支援体制強化に努めました。				・取組 いじめをはじめ、認知した事案が重大化・深刻化しないよう学校を支援していきます。また、学校だけでは解決が困難な事案への対応に当たっては、生徒指導アドバイザー、スクールソーシャルワーカーといった専門性の高い人材を活用し、関係機関と連携しながら解決に向け取り組んでいきます。				

### Ⅱ－３ 児童・生徒の安全確保と健康増進

学校給食公会計化事業		私会計である学校給食費の徴収及び食材費の支払いについて、市一般会計で取り扱う公会計化をはかり、教職員の負担軽減と、支出の透明性確保を図ります。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源	R7一般財源
学校教育課	1,048,957		1,122,021		19,791	1,307,541	1,256,833	50,708
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績	R7目標
収納率(%)	99.29	99.30	99.30					
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み				
・取組				・現状				
第3子以降無償化制度や就学支援制度、生活保護制度など様々な制度啓発を併せて取り組みました。				現在の価格で安心・安全な学校給食が提供できるよう、食材提供事業者を増やすとともに、第3子以降無償化制度等の保護者負担軽減施策について積極的な啓発に取り組んでいます。				
・評価				・課題				
保護者負担の軽減について、積極的啓発を行い、きめ細かな対応を行うことができました。				物価高騰の中でも、規定の予算内で安心安全な学校給食の提供ができるよう、きめ細かな対応が求められています。				
・課題に対する改善点				・取組				
物価高騰の影響により、適正額の徴収と負担軽減政策等の啓発が課題となっていました。第3子以降無償化制度や就学援助制度について、全員ちらし配布と広報掲載、メール配信により積極的周知を行い対象世帯から申請をいただくことができました。				食材を安価で安定的に供給が可能な事業者との取引ができるよう、様々な事業者と協議の上、食材の共同発注等に積極的に取り組んでいきます。				

## Ⅱ 学校教育

### Ⅱ－４ 特別支援教育の充実

特別支援教育推進事業	特別な支援が必要な児童生徒に対して継続的に関係機関と連携して支援を行います。教師一人ひとりが特別支援教育への理解を深め、よりよい支援ができるように研修の充実を図ります。（知的・情緒・言語・難聴・特別支援教育コーディネーター等）就学前児、就学児（小中）を対象に相談を受け、保護者や本人の意向及び心理士による専門的な見立てを基に、適切な就学先の提供に努めます。							
	担当課	R6当初予算		R6決算	R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源	R7一般財源
	指導課	16,595		15,909	13,786	18,253	0	18,253
	主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標	R5実績	R6実績	R7目標
	就学相談件数（件）	403	500	500	特別支援教育研修対象者（延べ人数）	143	157	170
	特別支援教育研修回数（回）	13	15	15				
令和6年度の取組みと評価・改善点					令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組					・現状			
未就学児と小学6年生の保護者を対象に就学説明会を行い、就学相談の流れを説明しました。特別支援教育スーパーバイザーを配置し、特別支援教育担当教員の育成や、支援を要する児童生徒の実態把握や一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の在り方等について、助言・援助を行いました。					就学説明会を4月・5月（各月共に午前・午後1回ずつ）の計4回実施します。 市で雇用している特別支援スーパーバイザーに加え、県で配置された特別支援教育人材育成加配教員2名も要請に応じて派遣し、教員の資質向上に努めていきます。			
・評価					・課題			
就学説明会では、保護者に就学相談の見通しをもってもらうことができました。特別支援スーパーバイザーを各学校に派遣することで、特別支援学級担任の困り感に寄り添い、適切な支援や助言を行うことができました。					特別支援学級の増加により、特別支援教育の経験が浅い教員や、若手の教員が増えているため、専門性を向上させることが必要です。			
・課題に対する改善点					・取組			
就学相談を円滑に進めるために、カウンセラーが使用するパソコンや検査器具の購入など、環境の整備に努めました。特別支援スーパーバイザーの派遣を希望する学校が増えていることから、県から配置された特別支援教育人材育成加配教員とも連携し、教員の資質向上に努めました。					特別支援教育の専門性向上につながる研修をより多くの教員が受講できるように、オンライン形式で実施したり、夏季休業中に実施したりすることで、特別支援教育を推進していきます。			



## Ⅱ 学校教育

### Ⅱ－５ つながりのある教育

幼児教育支援センター運営事業	関連機関との連携を図り、幼児教育から学校教育への滑らかな移行を支援するとともに、幼児教育相談の充実を図り、家庭教育や園における就学前教育を推進します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
指導課	11,720		10,889		13,194	14,128	0 14,128
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
巡回相談件数(件)	21	66	70	「幼保小連携の日」参加人数(人)		-	- 60
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
<b>・取組</b> 巡回相談の対象を3歳から5歳児を担当する幼児教育・保育施設の職員に拡大して、幼児教育支援センターの職員及びスクールカウンセラーを園に派遣し、教育・保育内容及び環境構成について助言を行ってきました。				<b>・現状</b> 「架け橋期カリキュラム推進会議」での議論を踏まえ、流山市版架け橋期カリキュラム作成の手引き(初版)」を作成して、市内の全幼稚園・保育所(園)・認定こども園及び小学校に配付しました。			
<b>・評価</b> 広報の方法や仕組みを変更し、3期にわたり希望を募り、複数回の相談を可能としたことで、相談件数が大きく伸びました。その中で、幼児の実態に合った教育・保育や支援方法等について、幼児教育・保育施設の職員とともに考えることができ、幼児教育・保育の質の向上に寄				<b>・課題</b> これまでも、幼保小の職員の合同研修や見学会等は行ってきましたが、各担当職員のみでの交流にとどまっていた。今後、市教育委員会としても、幼保小連携の体制構築を支援していく必要があります。			
<b>・課題に対する改善点</b> 幼児教育・保育施設からのつながりある教育の実現については、小学校教育との連携が不可欠です。幼保小の教職員が架け橋期(5歳児から小学校1年生)の教育について話し合うための体制を構築できるよう、公私や施設類型の垣根を超えた各施設の代表者による「架け橋期カリキュラム推進会議」を立ち上げました。				<b>・取組</b> 幼保小連携の必要性について、「流山市版架け橋期カリキュラム作成の手引き」を活用しながら各種研修会で啓発するとともに、市内の全小学校で「幼保小連携の日」を開催し、顔の見える関係性の構築を図っていきます。			

### Ⅱ－５ つながりのある教育

地域による学校支援事業	中学校区に地域学校協働本部を設置し、各学校に配置したコーディネーターが、中学校区の学校(小学校2校または1校、中学校1校)とボランティアを希望する地域住民との調整を図りながら、学校支援ボランティアを派遣し、児童生徒の教育活動の充実を図ります。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
指導課	9,534		8,424		13,194	9,503	5,566 3,937
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
市内各中学校区本部設置数(校)	10	10	10	地域による学校支援年間参加延べ人数(1月まで)(人)		58,550	60,000 70,000
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
<b>・取組</b> 学校や地域の実態を把握している学校運営協議会委員を任命することで、地域の特色を生かした実現可能な取組への協議を実施しました。				<b>・現状</b> 令和7年度に全10中学校区への学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)の導入が完了したことにより、学校の実情や地域の特色を生かした活動を目指しています。			
<b>・評価</b> 各学校に配置したコーディネーターが中心となり、学校とボランティアを希望する地域住民との調整を図りながら、学校支援ボランティアを派遣し、児童生徒の教育活動の充実を図ることができました。				<b>・課題</b> 児童生徒が主体となって学校生活を送るためには、活動や協議が必要であるため、そのニーズに合った活動やボランティアを設定することに課題があります。			
<b>・課題に対する改善点</b> 学校運営協議会において、学校の実情や地域の特色を生かした熟議というところまで進まなかったため、それを踏まえた持続可能な活動の実現に努めました。				<b>・取組</b> 児童生徒のさらなる学校生活の充実を目指し、協議会やボランティア活動を実施するうえで、そのニーズを生かした具体的な活動となるように実態把握及び持続可能な活動の実現に努めていきます。			

### Ⅲ生涯学習

#### Ⅲ－１ 多様な生涯学習機会の充実

図書館資料購入事業	図書をはじめ、電子書籍・雑誌・新聞・視聴覚資料などの図書館として必要な資料を購入します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
図書館	41,228		41,216		19,791	41,228	0 41,228
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
図書購入冊数(冊)	14,575	14,155	14,501	蔵書冊数(冊)		531,118	536,552 541,053
視聴覚資料購入点数(点)	376	266	246	貸出点数(月平均)(点)		98,973	97,038 100,804
令和6年度 of 取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 市民からのリクエストを参考にしながら計画的に資料を購入したほか、「聞く読書」を楽しめるオーディオブックサービスを導入しました。				・現状 引き続き、図書館が所蔵すべき資料を購入する必要があります。			
・評価 図書は、一般図書9,091冊、児童図書4,707冊、参考図書357冊を購入しました。視聴覚資料は、CD139点、DVD56点、紙芝居71点を購入しました。電子書籍は423コンテンツを購入しました。オーディオブックは7,183点を利用者に提供することができました。				・課題 図書、電子書籍、雑誌、新聞、視聴覚資料等のバランスを取りながら、幅広い分野の資料を購入することが課題です。			
・課題に対する改善点 様々な時間や場所で利用することが可能なオーディオブックサービスを導入し、図書館に来館できない方、視覚障害等の理由により活字を読むことが困難な方にも利用いただける資料の充実に努めました。				・取組 資料の利用状況をきめ細かく把握しながら計画的に購入します。			

#### Ⅲ－１ 多様な生涯学習機会の充実

子どもの読書活動推進事業	こどもたちが幼い頃から本に親しめる環境整備を支援するため、「第2次流山市子どもの読書活動推進計画」に基づくブックスタート関連事業として、市内子育て関連施設に乳幼児向けブックセットを設置します。こどもの読書活動を推進するための講座を開催します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
図書館	2,568		2,561		13,194	2,276	0 2,276
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
ブックセット設置施設数(施設)	70	70	92	図書館全館(7館)乳幼児(6歳まで)の利用者数(人)		19,573	19,916 23,683
ブックセット設置冊数(冊)	2,464	2,157	1,509				
令和6年度 of 取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 市内の子育て関連施設に、基本のブックセット、ブックセット第2便、ブックセット第3便を設置しました。				・現状 引き続き、市内の子育て関連施設に乳幼児向けブックセットを設置し、こどもの読書環境整備を支援する必要があります。			
・評価 基本のブックセットを新設保育所や地域子育て支援センター等22施設に、ブックセット第2便を障害児通所支援事業所30施設に、ブックセット第3便を保育所18施設に設置し、こどもの読書環境の整備を支援することができました。				・課題 こどもの読書活動をより推進していくため、こどもだけでなく、子育てに関わる人も対象として取り組みを広げていくことが課題です。			
・課題に対する改善点 こどもの読書環境の整備を継続的に支援するため、新たにブックセット第3便の設置を開始しました。				・取組 子育て関連施設に勤務する人などを対象に、こどもの読書活動への理解を深めていただく講座を開催します。			

Ⅲ生涯学習

Ⅲ－２ 生涯学習の環境整備							
文化会館施設整備事業	利用者に安心・安全で快適な施設環境を提供するため、文化会館の修繕・改修を行います。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
公民館	1,349		648		2,884	0	0 0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
工事進捗率(%)	100	100	-	利用者アンケート調査「総合評価」で、「満足」と回答された方の割合(%)		46	60 -
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 快適な施設環境の向上を図るため、1階バリアフリースイールの床の張替等の改修工事を行いました。				・現状 令和6年度で事業は終了しました。			
・評価 劣化が見られた床の張替など、バリアフリースイールの改修工事を遅滞なく実施できました。				・課題 令和6年度で事業は終了しました。			
・課題に対する改善点 バリアフリースイール改修工事により、施設環境の向上を図ることができました。				・取組 令和6年度で事業は終了しました。			
Ⅲ－２ 生涯学習の環境整備							
中央図書館改修事業	利用者に安心・安全で快適な施設環境を提供するために、中央図書館の修繕・改修を行います。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
図書館	7,400		7,146		13,194	38,449	37,700 749
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
工事進捗率(%)	100	100	100	改修等実施件数(件)		1	1 1
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 緊急性のあるものを優先し、計画的な修繕及び改修を実施しました。中央図書館の内装等改修工事設計業務委託を実施しました。また、老朽化した書庫移動棚の更新を実施しました。				・現状 施設各所に、経年劣化による破損や老朽化が見られます。			
・評価 遅滞なく実施しました。				・課題 安心・安全で快適な施設環境を確保するため、計画的に改修等を行う必要があります。			
・課題に対する改善点 老朽化した建築物や設備を竣工時の状態に近づけるだけでなく、その機能や性能を現在求められている水準まで引き上げるための設計業務委託を実施しました。				・取組 トイレのオストメイト対応や洋式化など、ユニバーサルデザイン化改修工事や内装工事を行います。			
Ⅲ－２ 生涯学習の環境整備							
南流山センター施設整備改修事業	利用者に安心・安全で快適な施設環境を提供するため、南流山センターの修繕・改修を行います。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
公民館	35,721		3,781		4,203	1,400	1,200 200
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
工事進捗率(%)	100	10.77	100	施設利用の満足度調査「総合評価」で、「満足」と回答された方の割合(%)		62	68 71
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 施設利用者の利便性の向上を図るため、トイレの洋式化及び1階バリアフリースイール内にオストメイト対応装置を設置する等の改修工事を行いました。				・現状 施設各所に、経年劣化による破損や老朽化が見られます。			
・評価 トイレの洋式化及びバリアフリースイールの改修工事は遅滞なく実施できましたが、エレベーターの更新工事については、令和7年度以降の実施となりました。				・課題 施設の安全に配慮し、計画的に修繕等を行う必要があります。			
・課題に対する改善点 トイレ改修工事により、施設環境の向上を図ることができました。				・取組 令和8年度の受変電設備更新工事に向け、設計業務委託を行います。エレベーターの更新工事については、調整次第、速やかに実施します。			

# Ⅲ生涯学習

## Ⅲ－２ 生涯学習の環境整備

北部公民館施設整備改修事業	利用者に安心・安全で快適な施設環境を提供するため、北部公民館の修繕・改修を行います。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
公民館	15,642		10,844		2,884	0	0 0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
工事進捗率(%)	-	100	-	施設利用の満足度調査「総合評価」で、「満足」と回答された方の割合(%)		74	74 -
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 快適な施設環境の向上を図るため、空調機器更新工事を行いました。				・現状 令和6年度で事業は終了しました。			
・評価 利用者の安全に配慮しながら、遅滞なく更新工事を実施できました。				・課題 令和6年度で事業は終了しました。			
・課題に対する改善点 空調機器の更新工事により、施設環境の向上を図ることができました。				・取組 令和6年度で事業は終了しました。			

## Ⅲ－２ 生涯学習の環境整備

初石公民館施設整備改修事業	利用者に安心・安全で快適な施設環境を提供するため、初石公民館の修繕・改修を行います。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
公民館	2,660		4,204		2,884	1,400	1,200 200
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
工事進捗率(%)	-	100	100	施設利用の満足度調査「総合評価」で、「満足」と回答された方の割合(%)		61	67 70
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 快適な施設環境の向上を図るため、トイレの洋式化等の改修工事を行いました。				・現状 施設各所に、経年劣化による破損や老朽化が見られます。			
・評価 劣化が見られた床の張替など、トイレの洋式化改修工事を遅滞なく実施できました。				・課題 施設の安全に配慮し、計画的に修繕等を行う必要があります。			
・課題に対する改善点 トイレの改修工事により、施設環境の向上を図ることができました。				・取組 令和8年度の受変電設備更新工事に向け、設計業務委託を行います。			

## Ⅲ－２ 生涯学習の環境整備

生涯学習センター整備充実事業	利用者に安心・安全で快適な施設環境を提供するため、生涯学習センターの修繕・改修を行います。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
文化芸術・生涯学習課	105,540		103,467		6,597	50,986	42,200 8,786
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
工事進捗率(%)	100	100	100	施設利用の満足度調査「総合評価」で、「満足」と回答された方の割合(%)		57	60 63
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 エレベーターの更新工事及び体育館のエアコン設置工事を実施しました。また、令和7年度の受変電設備更新工事に向け、設計業務委託を行いました。				・現状 施設各所に、経年劣化による破損や老朽化が見られます。			
・評価 工事業者や指定管理者と調整を行い、遅滞なく工事を完了することができました。また、令和7年度の受変電設備更新工事に向け、設計業務委託を行いました。				・課題 安心・安全で快適な施設環境の維持向上を図るため、計画的な修繕を行う必要があります。			
・課題に対する改善点 関係機関と調整しながら、計画的に修繕等を行うことができました。				・取組 受変電設備の更新工事と揚水ポンプの交換修繕を実施します。			



Ⅲ生涯学習

Ⅲ－２ 生涯学習の環境整備							
地域図書館改修事業	利用者に安心・安全で快適な施設環境を提供するため、地域図書館の修繕・改修を行います。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
図書館	13,035		11,437		13,194	3,465	0 3,465
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
工事進捗率(%)	100	100	100	施設利用の満足度調査「総合評価」で、「満足」と回答された方の割合(%)		69.0	75.5 76.0
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 森の図書館の東棟屋根の改修を実施しました。				・現状 施設各所に、経年劣化による破損や老朽化が見られます。			
・評価 遅延なく実施しました。				・課題 安心・安全で快適な施設環境を確保するため、計画的に修繕・改修を行う必要があります。			
・課題に対する改善点 老朽化した建築物や設備を竣工時の状態に近づけるだけでなく、その機能や性能を現在求められている水準まで引き上げることができました。				・取組 森の図書館の南側通路の改修工事を行います。			

Ⅲ－２ 生涯学習の環境整備							
東部公民館施設整備改修事業	利用者に安心・安全で快適な施設環境を提供するため、東部公民館の修繕・改修を行います。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
公民館	3,867		2,974		2,884	30,279	27,100 3,179
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
工事進捗率(%)	-	100	100	施設利用の満足度調査「総合評価」で、「満足」と回答された方の割合(%)		65	70 73
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 快適な施設環境の向上を図るため、トイレ改修工事及び講義室の排煙窓修繕を行いました。また、令和7年度の変電設備更新工事に向け、設計業務委託を行いました。				・現状 施設各所に、経年劣化による破損や老朽化が見られます。			
・評価 利用者の安全に配慮しながら、遅滞なく改修工事を実施できました。				・課題 施設の安全に配慮し、計画的に改修等を行う必要があります。			
・課題に対する改善点 トイレの改修工事により、施設環境の向上を図ることができました。				・取組 変電設備更新工事を行います。			

Ⅲ－２ 生涯学習の環境整備							
博物館改修事業	利用者に安心・安全で快適な施設環境を提供するため、博物館の修繕・改修を行います。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
博物館	2,500		2,247		660	38,449	37,500 949
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
工事進捗率(%)	100	100	100	改修等実施数(件)		1	1 1
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 施設の計画的な修繕及び改修を実施するため、博物館の内装等改修工事設計業務委託を実施しました。				・現状 昭和53年の開館以来使用している建築物や施設が老朽化しています。			
・評価 遅滞なく実施しました。				・課題 老朽化した建築物や設備を竣工時の状態に近づけるだけでなく、その機能や性能を現在求められている水準まで引き上げる必要があります。			
・課題に対する改善点 老朽化した建築物や設備を竣工時の状態に近づけるだけでなく、その機能や性能を現在求められている水準まで引き上げるため、令和7年度に予定している博物館の内装等改修工事の設計業務委託を行いました。				・取組 利用者に安全で快適な環境を提供するため、オストメイト・トイレ洋式化等のユニバーサルデザイン改修工事や内装改修工事を行い、施設の長寿命化に努めます。			

IV文化芸術・歴史

IV－1 市民主体の文化芸術活動の促進							
文化祭開催事業	市内の文化芸術団体の発表の場であり、市内の代表的な文化の祭典として、流山市文化祭実行委員会が開催する文化祭の事業費の一部を補助します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
文化芸術・生涯学習課	1,300		1,300		6,597	1,300	0 1,300
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
イベント実施数(回)	24	24	24	延べ観覧者数(人)		6,144	5,977 6,200
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
・取組 オープニングセレモニー・イベントをはじめ、1か月にわたり、各団体による展示や発表を実施しました。また、広報ながれやま、市ホームページ等で周知を図りました。				・現状 毎年、文化祭実行委員会の企画・運営による「流山市文化祭」を開催しています。			
・評価 スタートおおたかの森ホールで開催したオープニングセレモニー・イベントをはじめ、各団体による展示や発表は多くの参加者と来場者で賑わいました。				・課題 観覧者数については、横ばいの傾向にあるので、開催や市民への周知について工夫する必要があります。			
・課題に対する改善点 こどもたちによる発表を行うことや、参加型のイベントを行うことで、幅広い年齢層の参加がありました。				・取組 オープニングセレモニー・イベントをはじめ、各団体による展示や発表を実施します。また、広報ながれやま、市ホームページ等により新規参加団体や来場者の募集に努めます。			

IV文化芸術・歴史

IV－2 優れた文化芸術に親しめる機会の充実							
おおたかの森ホール整備充実事業		利用者に安心・安全で快適な施設環境を提供するため、おおたかの森ホールの修繕・改修を行います。					
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
文化芸術・生涯学習課	3,600		2,683		6,597	500	0 500
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
工事進捗率(%)	-	100	100	施設利用の満足度調査「総合評価」で、「満足」と回答された方の割合(%)		84	77 80
令和6年度 of 取組みと評価・改善点				令和7年度 of 現状・課題・取組み			
・取組 ホール客席誘導灯、防火シャッター無停電装置ほか各種設備のバッテリー交換修繕を行いました。また、ホール正面前の「創造の森」については、植栽の芝の張り替え等の修復工事を実施しました。				・現状 開館から6年経過し、修繕や更新が必要な設備等があります。			
・評価 各種設備のバッテリー交換修繕や、芝の張り替えについて遅滞なく行うことができました。				・課題 修繕や工事については、利用者への影響に配慮して実施する必要があります。			
・課題に対する改善点 工事業者と連携をとり、利用者等の安全を守りながら工事を行うことができました。				・取組 中央監視装置無停電電源装置のバッテリー交換修繕を行います。			

## IV文化芸術・歴史

### IV-3 歴史的文化的遺産の保存・活用

指定等文化財保存活用整備事業	市内に残る文化財の保存・整備を行い、活用を図ります。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
博物館	65,255		98,550		3,299	55,677	55,440 237
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
工事の進捗率(%)	20	70	100	現地見学会・講演会の参加人数(人)		144	286 80
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
<b>・取組</b> 保存修復工事を進めながら、見学会を開催し、文化財の保存や修復についての周知を図りました。				<b>・現状</b> 建物内部の床や耐震性の問題があるため、内部修理を進めていきます。			
<b>・評価</b> 外観部の工事を工程どおり、完了することができました。修復工事状況にあわせた現地見学会を計4回開催し、文化財保存や修復に関する周知を図ることができました。				<b>・課題</b> 内部修理時の見学会開催が難しい状況です。			
<b>・課題に対する改善点</b> 外観部の修繕を計画通り完了することができました。あわせて見学会を4回開催し、前年度から参加数が倍増し、文化財への関心を高めることができました。				<b>・取組</b> 内部の修理を進めていくとともに、修理過程の説明会や講演会を開催します。あわせて、ホームページやSNSを利用した情報発信を進めていきます。			

### IV-3 歴史的文化的遺産の保存・活用

埋蔵文化財整理室及び収蔵庫整備事業	市内各所にある埋蔵文化財関連施設を鰯ヶ崎整理室（東洋学園大学旧校舎学生会館）へ集約し、一元的な管理を行います。また、出土遺物・資料の公開を行うため、埋蔵文化財・収蔵・展示施設を開設します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
博物館	25,000		8,068		6,597	5,000	0 5,000
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
鰯ヶ崎整理室への整理室・収蔵庫移転・集約件数(件)	20	100	-	鰯ヶ崎整理室の稼働率(%)		20	100 100
鰯ヶ崎整理室の修繕工事・収蔵庫解体進捗率(%)	35	40	10	収蔵庫解体進捗率(%)		-	- 35
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
<b>・取組</b> 鰯ヶ崎整理室に整理室・収蔵庫を移転・集約し、同施設の修繕・工事、残置物撤去を行いました。				<b>・現状</b> 鰯ヶ崎整理室への整理室・収蔵庫移転・集約が終了したことから、整理・報告書刊行を推進する必要があります。			
<b>・評価</b> 遅滞なく業務を完了することができました。				<b>・課題</b> 移転の完了した各収蔵施設の解体工事が必要となります。			
<b>・課題に対する改善点</b> 流山北小学校内整理室及び市内各所に分散する収蔵庫の移転と並行して、鰯ヶ崎整理室の施設修繕・工事を行いました。				<b>・取組</b> 収蔵施設のうち、南流山収蔵庫解体工事を実施します。			



## V スポーツ

### V-1 スポーツ活動の促進

スポーツ講習会・大会開催事業	スポーツ講習会や大会を通じてスポーツ活動の機会を拡充します。						
担当課	R6当初予算		R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源 R7一般財源
スポーツ振興課	25,649		21,809		16,493	25,821	0 25,821
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標		R5実績	R6実績 R7目標
流山ロードレース大会実行委員会 開催回数(回)	6	6	6	流山ロードレース大会参加者数 (人)		2,663	3,296 3,300
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
<b>・取組</b> 今年度は、協賛企業ののぼり旗作成、団体・ペア申し込みでの割引や参加者に抽選で景品を用意するなど、魅力ある大会を目指し参加者増加を図りました。				<b>・現状</b> 昨年度と同じコースで実施します。ランナーにとって魅力ある大会を目指し、参加者数の向上を図る必要があります。			
<b>・評価</b> 昨年度に引き続きお子様が気軽に参加できるファンランを実施し、昨年度より参加者が633人増加しました。				<b>・課題</b> 新型コロナウイルス感染症により離れてしまったランナーを呼び戻し、より多くの参加者を募ることが当面の課題となります。			
<b>・課題に対する改善点</b> 新型コロナウイルス感染症により離れてしまったランナーを呼び戻し、より多くの参加者を募ることが必要でしたが、昨年度より参加者の増加が図れました。				<b>・取組</b> 今年度も引き続き、協賛企業ののぼり旗作成、団体・ペア申込み割引、参加者景品抽選会を計画し、参加者増加を図ります。			

## V スポーツ

### V-2 スポーツ環境の整備

体育施設改修・整備事業		総合運動公園庭球場(1～4面)人工芝全面張替え工事、コミュニティプラザ体育室エアコン設置工事を実施し、スポーツ施設の利用者の安全性・快適性・利便性の確保を図ります。					
担当課	R6当初予算	R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源	R7一般財源
スポーツ振興課	118,200	116,502		13,194	385,000	385,000	0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標	R5実績	R6実績	R7目標
				屋内外体育施設利用者実数(人)	813,525	883,781	884,000
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
<b>・取組</b> コミュニティプラザ体育室エアコン設置工事を実施しました。				<b>・現状</b> 「未来を担うこどもたち等のために全天候型の人工芝サッカー場整備を」との要望を議会や利用団体等から受けており、実現に向け整備する必要があります。			
<b>・評価</b> コミュニティプラザ体育室エアコン設置工事が完了し、避難所としての快適性や夏季の熱中症対策に寄与する施設となりました。				<b>・課題</b> 流山スポーツフィールドは、主にこどもたちの利用が多く、夏季における熱中症対策に配慮した施設整備が求められています。			
<b>・課題に対する改善点</b> コミュニティプラザ体育室は、年間を通して多くの市民が利用しており、夏季期間における熱中症対策として、空調設備の設置が求められていましたが、設置が完了し快適なスポーツ環境を提供できるようになりました。				<b>・取組</b> 流山スポーツフィールドA面人工芝化工事を実施するにあたり、温度の上昇を抑える人工芝の選定を計画します。			

### V-2 スポーツ環境の整備

体育施設備品等整備事業		施設備品の適正な維持管理をするともに、体育施設利用者のスポーツに対する熱意の向上と安全性の確保を図るため、必要な備品等を整備するものです。					
担当課	R6当初予算	R6決算		R6職員給与費(目安)	R7当初予算	R7特定財源	R7一般財源
スポーツ振興課	984	1,672		6,597	8,000	8,000	0
主な活動指標	R5実績	R6実績	R7目標(予定)	主な成果指標	R5実績	R6実績	R7目標
				屋外型AED収納ボックス設置率(%)	100	100	100
令和6年度の取組みと評価・改善点				令和7年度の現状・課題・取組み			
<b>・取組</b> 令和6年6月末までに備品購入を図り、利用者の利便性向上を図りました。				<b>・現状</b> 流山スポーツフィールドA面の備品は、土のグラウンドに合わせた備品が用意されています。			
<b>・評価</b> 老朽化していたバレーボール支柱やコートブラシ等のグラウンド整備器具を購入することができ、利用者の利便性向上を図れました。				<b>・課題</b> 人工芝化に伴い、これまで利用していたコーナーフラッグ等が利用ができなくなることから、施設に合った新たなスポーツ備品が必要です。			
<b>・課題に対する改善点</b> バレーボール支柱は設置から34年が経過しており、速やかに更新する必要がありました。また、グラウンド整備用の器具がないことにより、グラウンド整備の改善が図れないことから速やかに購入しました。				<b>・取組</b> 置敷式コーナーフラッグの購入のほか、観覧ステージや日除け付きベンチを購入します。			

## 5. 学識経験者の意見

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定に基づき、教育に関し学識経験を有する方2名を点検評価委員に委嘱した。以下は、点検評価委員からの意見である。

新型コロナによるパンデミックも収束し、ポストコロナの時代を迎え、新しい社会のあり方を模索する社会となりました。厚生労働省が2023年8月に公表した「2023年版厚生労働白書」は、ポストコロナの令和時代に求められる「つながり・支え合い」のあり方を提言しています。ここに挙げられた提言は教育現場にも大変参考になるものです。「つながり・支え合いのある地域共生社会」をテーマに教育の現場でも新しい課題に対応すべく様々な取組が求められています。複雑多様化した教育課題に真摯に取り組んでこられた教育活動に携わる教育行政や教育の現場の皆様にはまずは敬意を表します。

### 1 全体的な評価

教育委員会が所轄する5つの諸事業全般について、限られた予算のなか、創意と工夫を図りながら充実した事業展開をしていると評価します。

その上で、十分な教育予算の確保をお願いします。学校教育をはじめ、こども・子育て、生涯学習等、教育予算の拡充をお願いします。十分な予算確保ができず、せっかくのアイデアも実現できなかったり、十分に展開できなかったりということが起きないように、前例にとらわれず、現場や関係者の声、市民の声を十分に反映した教育活動を展開するための予算を確保してください。

「こども・子育て」の分野では、学童クラブの充実や青少年の健全育成のための事業等、適切に展開されています。

最も多い「学校教育」の各分野の事業も適切に展開されています。「教育環境の整備」にかかわる諸事業は、多額の予算も必要です。これからも遅滞のないよう着実に進めていってください。「特別支援教育

推進事業」や「幼児教育支援センター運営事業」も適切に展開されています。特別に支援を要する児童生徒への対応をはじめ、いじめ防止や悩み相談に注力し、安心安全な学校生活が送れるよう適切な対応がなされているものと評価します。

「生涯学習」や「文化芸術・歴史」、「スポーツ」の分野では、目標として挙げられた諸事業ともに適切に実施されています。市民図書館の事業としては、「課題解決型図書館」、すなわち住民の生活や仕事に関する課題や地域の課題の解決を支援するために実施されるサービスを提供する図書館の検討もお願いします。他の地域の先進的な取組を視察参考にするなど、より地域に密着した図書館のあり方を検討してください。さらに、この「問題解決型」の視点は、賑わいのある「公民館活動」にも活用できるのではないのでしょうか。市民が集うこれからの「図書館」や「公民館」のあり方について市民のニーズをとらえ、将来への確かなビジョンを持って研究し、新たな事業として展開されることを期待します。

## 2 個別の事業ごとの評価

### I-1 学童保育運営事業

学童クラブの利用者は昨年同様に増加傾向が著しいです。利用者ニーズの多様化への対応、支援員の資質や指導力等の向上を図り、充実した研修ができたこと、支援員の確保のための処遇が改善されたことを評価します。引き続き支援員の資質向上を図るとともに、人員確保のための処遇改善に努めてください。

### I-2 青少年相談事業

スキットメールの活用により、相談件数が昨年度よりも増加しました。引き続き相談窓口の周知や相談しやすい窓口の設置に工夫を重ねて尽力してください。

### II-1 確かな学力の育成

#### (1) 小学校教育指導運営事業と中学校教育指導運営事業

児童・生徒の読書活動推進のための事業ですが、図書貸出数も増加し、取組の成果を評価します。探求的な学習を進めるためのインターネット百科事典の導入の取組をどう評価したのか、記載があり

ませんでした。児童生徒がどのように活用しているか知りたいと思います。

## (2) 学校水泳指導等支援事業

実施4年目の事業として、当初の目的を十分に達成しているものと評価します。本事業は学校における水泳指導の様々な課題を解決する大変有効な取組と評価します。今後も実施校をさらに拡大するなど、充実を図ってください。委託業者の開拓など諸課題もあると思いますが、教員の働き方改革にもつながりますので一層の充実をお願いします。

## Ⅱ-2 教育環境の整備

### (1) ICT学習空間整備事業

ICT学習空間環境整備が着々と進んでいることを評価します。特に、オンラインによるICT支援員の配置は相談環境の整備に役立っているようです。今後は活用法の充実を図り、指導する教員のスキルの向上を図ってください。

### (2) 学校施設の改修事業等

小中学校の改修事業や増築事業等については、遅滞なく事業が実施されました。引き続き、施設の安全点検を十分に行い、問題のある施設設備は速やかに改修改善を今後も図ってください。

## Ⅱ-3 児童・生徒の安全確保と健康増進

### (1) 小中学生専用なやみホットライン相談事業といじめ等防止対策推進事業

両事業ともいじめ等対策推進事業として一定の効果を上げていると評価します。しかし、相談体制としてはまだまだ十分とはいえません。自己評価にもあるとおり、「誰にも相談できない」「誰に相談したらいいかわからない」といった匿名での相談ケースがあったということからも、児童生徒がかかえる悩みの大きさが伺えます。いじめの早期発見や未然防止、自死の防止、不登校対策などの観点からも、今後も相談体制の研究と開発の充実を一層図ってください。

### (2) 学校給食公会計化事業

学校給食費を私会計から公会計化を図り、教員の負担軽減に寄与

しています。物価高騰の影響により、家計への負担も増加しています。学校給食の無償化について国の動向を注視してください。

### (3) 学校サポート看護師派遣事業

医療的ケアの必要な児童生徒への対応のため大切な支援事業です。今後も学校のニーズを的確に把握し、派遣事業を充実させてください。

## Ⅱ-4 特別支援教育、教育相談の充実・構築

### (1) 特別支援教育推進事業

特別支援教育への理解と実践的な取組が拡大してくると、人手不足や人材不足が浮き彫りになってきます。経験の浅い教員や若手の教員をはじめ、ベテランの教員も経験と専門性を高めることが特別支援教育の充実には必須条件です。特別支援スーパーバイザーの各学校への派遣はその解決策のひとつです。教育現場の事情と課題を的確につかみ、課題の解決に向けて今後ともこの事業の充実を図ってください。

## Ⅱ-5 つながりのある教育

### (1) 幼児教育支援センター運営事業

幼児教育から学校教育へのスムーズな移行を支援する取組です。その取組として「架け橋カリキュラム推進会議」を立ち上げ、「流山市版カリキュラム作成の手引き」を作成し、市内の全幼稚園・保育所に配付するとともに、それらの施設への関係職員の派遣、巡回相談の対象の拡大など、着実に成果を上げているものと評価します。

### (2) 地域による学校支援事業

学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の導入により、学校支援ボランティアなど、地域と連携した学校運営に注力していることがわかります。ただ、この制度はまだまだ地域に十分に認知されていません。学校が抱える課題解決のため、地域の力をどのように生かしていくか、校長のリーダーシップのもと学校が地域と一体になって取り組むことが肝要です。そのためには、身近な課題のための取組から始め、それがより大きな課題解決型に発展展開されていくもの考えます。学校区それぞれの課題があると思います。地域の

力をどう学校の教育活動に生かしていくか、今後とも弛まない努力が必要です。

### Ⅲ－１ 多様な生涯学習機会の充実

#### （１）子どもの読書活動推進事業

「第２次流山市子どもの読書活動推進計画」に基づき順調に活動が実施されています。今後も一層の充実を図ってください。

### Ⅲ－２ 生涯学習の環境整備

文化会館施設整備事業をはじめとした各事業とも、遅滞なく実施されました。

これら取組はこれまであった施設の整備を主としたものです。全体評価でも述べたように、図書館や公民館、文化会館など施設を今後どのように市民のために活用していくか、課題解決への恒常的な取組が求められています。これらの施設は市民にどのように使われているか、市民のニーズにどのように応えているのかが最も大切な視点です。NHK【クローズアップ現代】にぎやかな図書館がまちづくりの拠点に！ぎふメディアコスモス成功理由と全国への広がり（2025年10月14日放送）はその大きなヒントとなります。

他県や他の市町村の先進的な取組を調査研究し、市民で賑わう図書館や公民館となるようぜひ発展させていってください。

### Ⅳ－１ 市民主体の文化芸術活動の推進祭

#### （１）文化祭開催事業

こどもたちによる発表や参加型のイベントなどにより、幅広い年齢層の参加があったことを評価します。課題となっている観覧者数の増加については解決に至っていないようです。解決策を模索してください。

### Ⅳ－３ 歴史的文化的遺産の保存・活用

#### （１）指定等文化財保存活用整備事業と埋蔵文化財整理室及び収蔵庫整備事業

これらの事業は当初の計画通り実施されました。地味な事業ですが、大切な文化遺産の保存は文化の維持発展にとって大切なものです。今後も整備を怠ることなく進めてください。

また、文化的遺産の活用という視点も重要です。広く市民に親し

まれることが望まれます。例えば、市民文化祭での活用などはどうでしょうか。流山市の文化財の展示を通した紹介や講演会などを開くなど、さまざまな機会を通して、市所有の文化財とその歴史や価値など、広く市民に伝えていく活動です。今後の展開に期待します。

#### V－1 スポーツ活動の促進

##### (1) スポーツ講習会・大会開催事業

流山ロードレース大会は順調に参加者が増えています。参加者増につなげるさまざまな取組を評価します。

#### V－2 スポーツ環境の整備

##### (1) 体育施設改修・整備事業

コミュニティプラザ体育室エアコン設置工事が完了し、市民の夏季期間の活動における熱中症の予防に寄与することになり、遅滞なく実施されたことを評価します。

コミュニティプラザ体育室のエアコン設置は避難所として使用されたときにも避難所の快適性を保つ上で大いに貢献します。スポーツ環境の整備を今後も恒常的に進めていってください。

点検評価委員 千田 茂夫



## 1 全体的な評価

新設学校の開校を無事終了して、令和6年度は既存校・公共施設の改修・整備が多かったと思います。改修（リニューアル）には新築よりもご苦労があったと思います。開校間もなく増築の必要が出るほどの人口増加（子育て世代の転入）は市民も驚くところです。この一年は多種多様なご苦労があったと窺えます。教育委員会が所轄する諸事業の展開も計画通り執り行った各部署と関連機関に敬意を表します。

## 2 個別の事業ごとの評価

### I 子ども・子育て

#### I-1 学童クラブの充実

共働き世帯の増加により需要の増えている学童クラブの運営・施設整備は大変だろうと感じます。急を要する施設の改善、支援員のスキルアップ・処遇改善が行われていることを評価します。

#### I-2 青少年の健全育成の促進

青少年相談事業は、保護者と学校をつなぐスキットメールを活用し相談件数も増えたこと、相談内容に応じた窓口案内ができるよう相談力を向上させたことを評価します。保護者が必ず利用するスキットメールですから、広報にも役立ちます。メールでの相談は時間を選ばずできるように思います。

### II 学校教育

#### II-1 確かな学力の育成

小学校ではインターネット百科事典の活用事例研修を実施した結果活用が向上し、R1 グランプリ等の実施により貸出冊数の増加が図れた事を評価します。

中学校でも貸出冊数の増加はしているが未読者もいるとの報告があります。未読者の声を聴いてみるのも良いと思います。

学校水泳指導等支援事業は、児童・教職員ともに高評価の事業です。実施校が13校と増えたことを評価します。

#### II-2 教育環境の整備

ICT 学習空間整備事業に関しては、ICT 教育推進リーダーの研修会を実施。通常の ICT 支援員に加え、オンラインの ICT 支援員を配置したことは速やかな問題解決に繋がると思います。電子黒板の導入等、GIGA スクール構想が着々と進んでいるのを感じました。

小中学校の設備・校舎等の改修事業はほぼ予定通り行われています。夏休み・冬休みという長期休みを利用しての作業だけでなく、授業中の作業もある中、予定通り工事を完了させた関係機関との連携を評価します。

担任サポート教員配置事業に関しては、適正な配置人数を確保でき児童・生徒の教育活動を支援できたことを評価します。

校舎の増築・リニューアル事業は、複数年かけての事業になります。計画から進捗状況の把握と担当部署と関係機関の情報共有が重要で、無事完了することを願います。

小・中学校施設管理業務委託事業に関しては、先生方の負担軽減につながることは確かです。委託業者の選定等大変なこともあるとは思いますが進めてほしい事業です。

不登校児童生徒支援事業に関しては、新たにオンラインの支援センターを立ち上げたことに期待します。不登校児童生徒率が減少したことを評価します。

## Ⅱ-3 児童・生徒の安全確保と健康増進

小中学生専用なやみホットライン相談事業に関して、「小中学生なやみホットライン」の周知と中学生への相談アプリの提供が相談しやすくなったように感じます。多い事を悪い事と捉えず、相談できる子が増えたと捉えていただき対応をお願いします。

いじめ等防止対策推進事業に関して、スクールロイヤー・ソーシャルワーカーを配置し、関係機関と連携して迅速に対応できた事が認知件数の減少に繋がったのかもしれませんが。

学校給食公会計化事業に関して、第3子以降無償化制度や就学支援制度・生活保護制度等の制度啓発が出来たことを評価します。

## Ⅱ-4 特別支援教育の充実

特別支援教育推進事業に関しては、支援が必要な子どもたちの増加に対応して支援学級を増やしていること、担当教員の資質向

上を図っていること等、評価します。

## Ⅱ-5 つながりのある教育

幼児教育支援センター運営事業に関しては、幼児教育から学校教育への移行支援が大きな役割を果たしています。「架け橋期カリキュラム推進会議」に期待します。

地域による学校支援事業に関しては、中学校区に「地域学校協働本部」が設置されコーディネーターが活躍しています。適材適所に地域の人材を派遣して児童生徒の教育活動の充実を図られていることを評価します。

## Ⅲ生涯学習

### Ⅲ-1 多様な生涯学習機会の充実

図書館資料購入事業に関しては、市民のリクエストを参考に計画的に幅広い分野の資料を購入したことを評価します。オーディオブックサービスのさらなる拡充を期待します。

子どもの読書活動推進事業でのブックセットが第3便の設置まで継続していることを評価します。

### Ⅲ-2 生涯学習の環境整備

各施設の整備改修事業ですが、安全に配慮し計画通りに行われました。利用者が安心して使用できる環境整備を評価します。

## Ⅳ文化芸術・歴史

### Ⅳ-1 市民主体の文化芸術活動の促進

文化祭開催事業は、趣味の発表の場として楽しみにしている市民も多いと思います。実行委員会と関係者の尽力を評価するとともに事業費補助の継続をお願いします。

### Ⅳ-2 優れた文化芸術に親しめる機会の充実

おおたかの森ホール整備充実事業に関しては、多くの人が集まり音楽鑑賞等一定時間滞在する施設ですから快適に過ごせるよう配慮をお願いします。

### Ⅳ-3 歴史的文化的遺産の保存・活用

指定等文化財保存活用整備事業に関しては、市の財産と成り得る文化財の保存を行うご苦勞をお察しします。

埋蔵文化財整理室及び収蔵庫整備事業については、市内各所の

関連施設から鰯ヶ崎整理室への集約されたことは管理や展示に便宜が図れると推測します。

## V スポーツ

### V-1 スポーツ活動の促進

スポーツ講習会・大会開催事業に関しては、ロードレース大会が毎年開催出来ている実行委員会のご尽力を評価し、長年続いている事業の益々の発展を期待します。

### V-2 スポーツ環境の整備

体育施設改修・整備事業、備品等整備事業は計画通り進んでいます。施設利用は、生涯スポーツを楽しむ市民には欠かせないものです。屋外型 AED 収納ボックスの設置は、安心・安全なスポーツ環境の提供に繋がります。

点検評価委員 井田 尚子